PHP 02





本日の内容

講義 + 作業: 2.5 h程度 演習: 1.5 h程度



アジェンダ

- ■webの仕組み(復習)
- ■DBとは
- ■DB作成
- ■DB操作
- ■PHPからDB操作
 - 登録
 - 表示
- ■課題発表→チュータリング(演習)タイム

授業のルール

- ■授業中は常にエディタを起動!
- ■隣の人と相談するときは周りの迷惑にならない大きさで.
- ■周りで困ってそうな人がいたらおしえてあげましょう!
- ■まずは**打ち間違い**を疑おう!

```
{}'";など
```

■書いたら保存しよう!

```
command + s
```

$$ctrl + s$$

準備

- ■MAMPの起動確認
- ■http://localhost/のアクセス確認
- ■サンプルフォルダを「htdocs」フォルダに入れる



webの仕組み (復習)



URL

- **■**URLとは
 - web上にある情報(ファイル)の場所を指し示す住所.
 - Uniform Resource Locatorの略.

■例



http://www. $\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$.jp/ $\triangle\triangle\triangle\triangle$ /index.html





サーバとクライアント

- ■サーバで動作する言語(サーバサイド)
 - サーバ上でプログラムが実行される.
 - PHP, ruby, python, JAVA, (node.js), etc...
- ■クライアント(webブラウザ)で動作する言語(**クライアントサイド**)
 - webブラウザがプログラムを実行する.
 - html, css, javascript

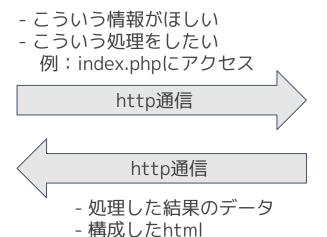


サーバサイド言語の仕組み

※ 言語によらず、ファイル(プログラム)はサーバ上に存在



送られてきたhtmlを実行





DBとは

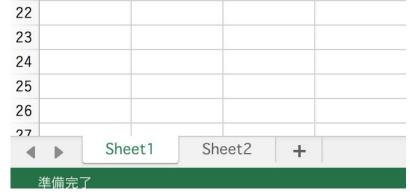


データベース(DB)とは

■DBとは

- web上にデータを保存するためのもの.
- 構造はエクセルなどと対比するとイメージしやすい!

【DB】 データベース テーブル レコード カラム 【エクセル】 ファイル シート 行 列



データベース(DB)とは

■使い所

- webアプリケーションでデータを保存する場合のほとんど.

■例

- ECサイトの商品データ(商品名,画像,説明文)
- サービスに登録しているユーザの情報(ユーザ名,アドレス,etc)
- ブログの投稿内容(投稿日時,タイトル,画像,本文,etc)

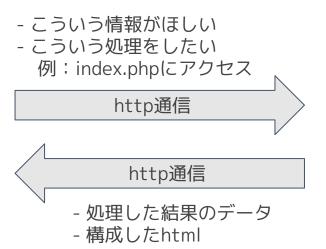


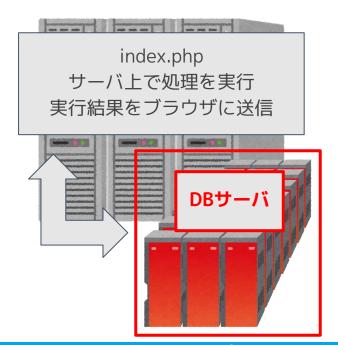
DBの動き方

サーバ上のプログラムがDBにアクセスして処理を実行!



送られてきたhtmlを実行





DB作成



DB作成

■流れ

- DBの作成
- テーブルの作成
- カラムの作成
- データの登録

DB作成

■DB準備

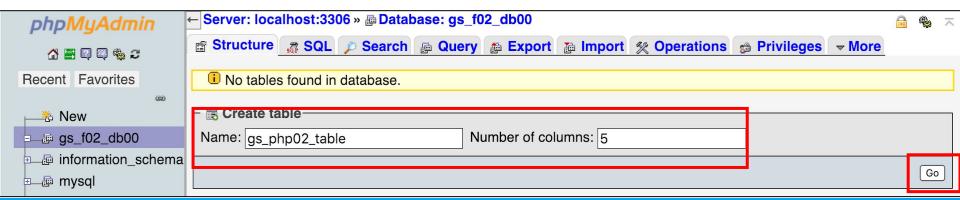
- http://localhost/phpmyadmin/にアクセス
- 「Databases」タブをクリック
- 「Database name」に「gsf_I01_db受講番号2桁」を入力(DB名)
- 「utf_Unicode_ci」を選択→「作成」をクリック





テーブル作成

- ■テーブル作成
 - 左側のdb一覧から「gsf_l01_db** 」を選択
 - 名前に「php02_table」を入力(**テーブル名**)
 - Number of columnsは「<mark>5</mark>」に設定
 - 「Go」ボタンをクリック

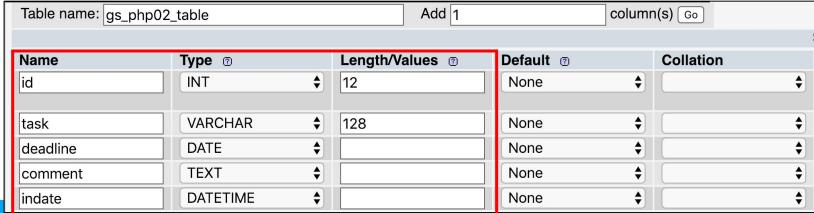




カラム作成

■カラム作成

- 各カラムに「Name」と「Type」を設定
- idはインデックスを「PRIMARY」に設定(重要)
- idは「AI」, commentは「NULL」にチェック(重要)
- 左下の「Save」をクリック(超重要)



DB操作



DBの操作

- **SQL**
 - DBの操作には「SQL」を使います.
 - PHPでDBを操作するときは、コード内でSQL文を実行します.
 - フレームワークなどではコード内では実行しない場合もあります.

DBの操作

■基本のSQL(まずはこれを押さえましょう!)

- INSERT: データの「登録」

- SELECT: データの「表示」

- UPDATE: データの「更新」

- DELETE: データの「削除」

※SQL文は大文字で記載していますが、小文字でも動作します.

他の言語と組み合わせる際に区別しやすいよう大文字で記載.



SQL構文: INSERT (データ登録)

■INSERT文の基本構造

INSERT INTO テーブル名(カラム1, カラム2, ...)VALUES(値1, 値2, ...);

■例

INSERT INTO php02_table (id, name, email, detail, indate) VALUES(NULL, 'gs_00', 'gsf00@gs.com', 'test', sysdate());



SQL構文: SELECT (データ表示)

■SELECT文の基本構造

SELECT 表示するカラム名 FROM テーブル名;

■例

```
SELECT * FROM php02_table; -- 「*」で全て指定
```

```
SELECT name FROM php02_table; --1つのカラムを指定
```

```
SELECT name, email FROM php02_table; --複数カラム指定
```

```
SELECT * FROM gs_php02_table WHERE name='gs_00';
```

※「WHERE」を使用して値の条件を指定できる



SQL構文: SELECT文のオプション

■演算子の使用

```
SELECT * FROM php02_table WHERE id = 1; -- 「==」ではない! SELECT * FROM php02_table WHERE id >= 1; SELECT * FROM php02_table WHERE id >= 1 AND id <= 3;
```

■あいまい検索

```
SELECT * FROM php02_table WHERE email LIKE 'gs%';

SELECT * FROM php02_table WHERE email LIKE '%gmail.com';

SELECT * FROM php02_table WHERE email LIKE '%@%';
```



SQL構文: SELECT文のオプション

■ソート

```
SELECT * FROM php02_table ORDER BY id DESC;
SELECT * FROM php02_table ORDER BY name, email ASC;
※DESC→降順,ASC→昇順
```

■表示件数の制限

SELECT * FROM php02_table **LIMIT 5**; --5件のみ表示

■上記の組み合わせ

SELECT * FROM php02_table ORDER BY id DESC LIMIT 5;



SQL構文: UPDATE (データ更新) ←次回

■UPDATE文の基本構造

UPDATE テーブル名 SET 変更データ WHERE 選択データ;

■例

UPDATE php02_table SET name='gs99' WHERE id = 1;

※必ずWHEREを使用!!→忘れると全てのデータが更新されます...!



SQL構文: DELETE (データ削除) ←次回

■DELETE文の基本構造

DELETE FROM テーブル名;

■例

DELETE FROM php02_table; --全消去

DELETE FROM php02_table WHERE id = 2; --指定データのみ

※DELETEすると復旧できないので注意!!



【参考】SQL練習

https://sqlzoo.net/

- 初歩から応用までSQL問題が出題.
- 「0」「1」くらいまでで当面OK!



PHPからSQL実行

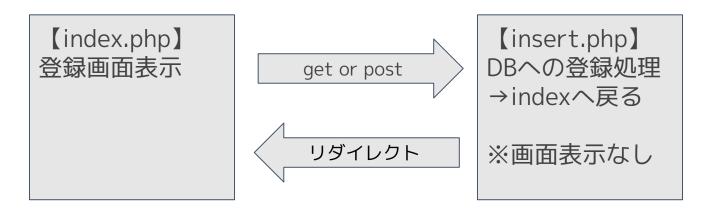


データ登録



insert.php

- ■処理の流れ
 - ①index.phpで入力されたデータをinsert.phpへ送信(get or post)
 - ②insert.phpでデータを受け取り、DBへの登録処理を実行
 - ③登録完了後, index.phpへ移動. (insert.phpでは画面表示なし)



- ■form要素の宛先と送信方法を指定
- <form action="insert.php" method="post">
- ■データを送信するためにname属性を設定
- <input type="text" class="form-control" id="task" name="task">
- <input type="date" class="form-control" id="deadline" name="deadline">
- <textarea class="form-control" id="comment" name="comment" rows="3">

name属性を設定しないと phpがデータを受け取れない! ■入力チェック(未入力の場合は弾く, commentのみ任意)
if (
 !isset(\$_POST['task']) || \$_POST['task']==" ||
 !isset(\$_POST['deadline']) || \$_POST['deadline']=="
) {
 exit('ParamError');

必須項目が未入力の場合は エラーを表示する.

```
■データを変数に格納
```

```
$task = $_POST['task'];
$deadline = $_POST['deadline'];
$comment = $_POST['comment'];
```

\$_POST[]で受け取る. 変数に入れるのを忘れずに! (getの場合は\$_GET[])

■「dbname」「port」「host」「username」「password」を設定 \$dbn ='mysql:dbname=gsf_l1_db**;charset=utf8;port=3306;host=localhost'; \$user = 'root'; \$pwd = 'root'; (windoes(ג ר"ב) try { 赤文字の部分を設定 \$pdo = new PDO(\$dbn, \$user, \$pwd); ほかは共通! } catch (PDOException \$e) { exit('dbError:'.\$e->getMessage());

■SQL作成&実行

```
$sql ='INSERT INTO php02_table(id, task, deadline, comment,
indate)VALUES(NULL, :a1, :a2, :a3, sysdate())';
                                             変数を一度バインド変数
                                                に格納(:a1など)
$stmt = $pdo->prepare($sql);
$stmt->bindValue(':a1', $task, PDO::PARAM_STR);
$stmt->bindValue(':a2', $deadline, PDO::PARAM STR);
$stmt->bindValue(':a3', $comment, PDO::PARAM_STR);
$status = $stmt->execute();
                            //実行
```

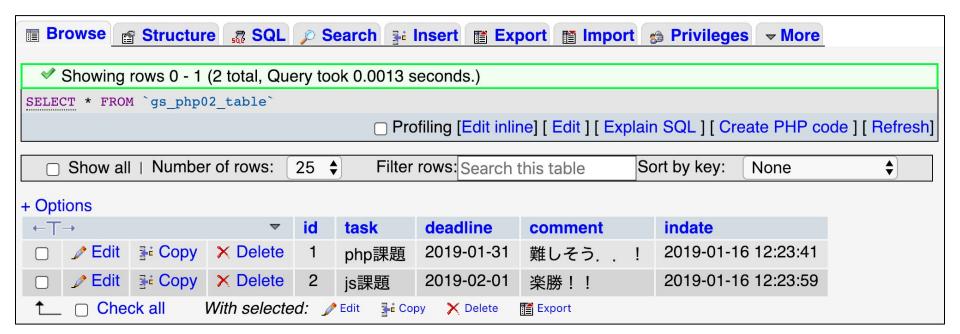
■失敗時にエラーを出力し,成功時は登録画面に戻る if (\$status==false) { \$error = \$stmt->errorInfo(); exit('sqlError:'.\$error[2]); } else { header('Location: index.php'); index.phpに移動 「:」のあとに半角スペース!

動作確認(登録画面)

index.php

odo登録 データー覧
sk
Enter task
eadline
yyyy/mm/dd
omment
Submit

動作確認 (phpmyadmin)



データ表示



PHPでのDB操作の流れ(表示処理)

select.php

- ■処理の流れ
 - ①表示ファイル(select.php)へアクセス時, **DB接続**
 - ②データ抽出用**SQL作成→実行**
 - ③取得したデータを埋め込んで**画面を表示**
- ※必要に応じて、並び替えやフィルタリングを実施する.

■「dbname」「port」「host」「username」「password」を設定 \$dbn ='mysql:dbname=gsf_l1_db**;charset=utf8;port=3306;host=localhost'; \$user = 'root'; \$pwd = 'root'; (windoes(\$\dagger \textsft'' \textsft) try { \$pdo = new PDO(\$dbn, \$user, \$pwd); } catch (PDOException \$e) { exit('dbError:'.\$e->getMessage());

データ表示用SQL作成

select.php

■例

```
$sql = 'SELECT * FROM php02_table';
$stmt = $pdo->prepare($sql);
$status = $stmt->execute();

実行を忘れずに!
```

■表示用変数に順番に格納

```
$view=";
if ($status==false) {
                                             失敗時はエラー
 $error = $stmt->errorInfo();
 exit('sqlError:'.$error[2]);
} else {
 while ($result = $stmt->fetch(PDO::FETCH ASSOC)) {
   $view .= '';
   $view .= ''.$result['deadline'].'-'.$result['task'].'';
   $view .= '';
                         whileで全レコードを順番に取得
                           $resultに配列で格納される
                               → liタグに埋め込み
```

動作確認

select.php

todo一覧 データ登録

2019-01-31-php課題

2019-02-01-js課題



課題



【課題】DB練習(次回以降アップデートしていくので必ず作成)

■本をブックマークするアプリ(←必ず作成)

DB名: gsf_IO1_db受講番号 (←厳守,今回作成したもの)

テーブル名: gs_bm_table

■カラム名

- id (int 12 , PRIMARY, AutoIncrement)

- name (varChar 64) ←書籍名

- url (text) ←書籍のurl

- comment (text) ←感想コメント

【課題】DB練習(次回以降アップデートしていくので必ず作成)

- ■下記ファイル(処理)を作成
 - index.php (登録画面)
 - insert.php (登録処理)
 - select.php (表示処理)
- ■PHPは反復練習で慣れよう!
 - 処理の流れは毎回同じ!
 - カラム名が異なるだけ! 授業と同じ流れでできる!!



提出は次週授業前まで!!



チュータリングタイム

17:00までは一人でもくもく 後半は近くのメンバーで教え合おう!

